

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年 5 月15日

【会社名】 栗林商船株式会社

【英訳名】 Kuribayashi Steamship Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 栗林 宏吉

【本店の所在の場所】 東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号

【電話番号】 03 5203 7981 (代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経理部長 阿部 英之

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号

【電話番号】 03 5203 7981 (代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経理部長 阿部 英之

【縦覧に供する場所】 栗林商船株式会社 室蘭支店

(北海道室蘭市入江町 1 番地19)

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成26年5月14日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

（個別）

当社の連結子会社である登別グランドホテルに対する投融資について、同社の財政状態及び経営成績を勘案した結果、関係会社株式評価損を計上することといたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

（個別）

平成26年3月期の個別財務諸表において、関係会社株式評価損259百万円を特別損失に計上いたします。
なお、関係会社株式評価損は連結決算上相殺消去されるため、連結財務諸表に与える影響はありません。

以 上